



柳生地域学校規模適正化検討協議会ニュース



第3号

平成26年10月
教育政策課

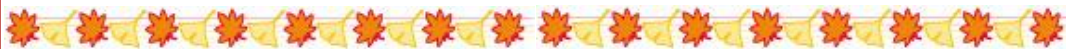
第3回柳生地域学校規模適正化検討協議会が10月6日(月)に開催されました。

学校規模適正化について、次のご意見やご質問をいただきました。(概要)

協議を始めるに当たり、荻田会長より「いろいろな意見を出して、いろいろな意見を聞いて、市の方針も聞いて、一人ひとりが納得して方向性を判断してほしい。」という提案がありました。

(→市教育委員会事務局からの回答)

保護者代表



- ・協議会では、統合する、しないということについて納得いくまで協議したい。
- ・6年生は男4人なので、コミュニティが少なく、かわいそう。縦割りの社会の中で人数が多い複式学級もいいが、横のつながりが小さいと感じる。自分としては統合に賛成であるが、母校である柳生中学校がなくなるのはとても寂しい。跡地が心配である。
- ・「8割の保護者が統合に賛成」という昨年12月の保護者アンケートの結果を大切に受け止めてほしい。
- ・アンケート結果の賛成意見には、「子どもの教育環境を考えると、条件を整えたうえで統合するなら賛成」というような賛成もあるのではないか。
- ・統合した時に、統合先の学校で子どもが馴染めるかどうかが一番の不安である。
- ・興東小学校の統合では、PTA活動について決めるのが一番しんどかったと聞いた。親の様子を子どもが感じとったのか、子ども同士も最初はギクシャクしたと聞いた。土台を固めて統合に踏み切ってほしい。
- 興東小学校では、統合して不登校になる子もなく、子どもは早く慣れたが、両校のPTAや教員同士の間で、やり方の違いから、最初はうまくいかなかったこともあったと聞いています。今回の統合に際しては、早めに役員同士が話し合いをもって進めていければと思っています。
- ・統合は来年の4月としているが、急がずにじっくり話をして、子どもが安心して学校にいける環境にしてほしい。
- 少しでも早く、保護者・学校・地域同士での個別の話し合いを始めていただき、いいスタートがきれるようにできればと考えています。
- ・これから興東中との交流があると聞いているが、統合する・しないに関わらず、交流はあればいいと思う。
- ・親としての意見は、どちらかといえば、統合して人数が増えた場で学んでくれるのがいいと思うが、子どもに意見を聴くと「いやや」と言っているのが、子どもにアンケートをとるのはどうか。
- 子どもたちにとって今の生活は楽しく、未知の生活には不安があります。子どもの声を聞くことは大事だが、「統合したい・したくない」を聞くのではなく、「どんな学校を作っていきたいか」という前向きなアンケートであるべきだと思います。
- ・子どもや親の意見をいろいろ聞いて、部活を増やしてほしい。

- 協議会の委員以外の方が意見を言う場がない。住民投票などで皆の意見を集約すればいいと思う。そのとき、反対多数となった場合はどうなるのか。
- 子どもの数がこれから先増加しないという見込みの中で、反対が多かったために統合が1年延び、2年延び…となるのが、子どものためになるのかということを考え、子どもたちの教育環境を1日も早くより良いものにするために統合していきたいと考えています。
- 柳生の名前が残らないのはさみしい。統合するなら、「柳生」という名前をどう残していくのか。
- 興東地域の方も含めての話し合う形になります。最終的には市教育委員会が決めていくのですが、まずは両地域の協議会で話し合っていただきたいと思います。
- スクールバスの費用は夏休みの部活動も含め、全額を市が負担するのか。
- スクールバスの費用は奈良市負担で考えています。現在、興東中で夏休みの部活はスクールバスを出しているの、統合後もそのようにしていく予定です。

学校関係者代表

- 「この協議会がどのような考えにもっていくか」という方向性が見られない。今の子どもが、ここにいた方がいいのか、それとも統合して大きい所に行けばいいのかということ、皆で考えないといけない。
- 統合した場合の跡地については、柳生中学校が何らかの形で残って、地域の人に活用してもらいたいと思う。
- まずは子どもたちのことを考えて話し合いをしたい。

地域代表住民

- まずは子どもたちがどうしたいのかが最優先である。
- 統合再編によって、生徒数が多くなるとともに、遠い所に住んでいる家庭はバス通学になることにより、安全に登下校させることができるので、皆、賛成である。安全が第一である。しかし、現在のバス停で降りると、カーブの横断歩道が危ない。安全のため、校門を通れるスリムなバスにするなどして学校に入れてほしい。
- 現在のバス停に屋根・椅子をつけて立派なバス停にしてほしい。

協議を終えるに当たり、荻田会長より「学校関係でできることについては、統合するかどうかの結果がどうなるにしろ、とりあえず協議してもらえればと思う。」という提案をしていただきました。

お詫びと訂正

9月に発行いたしました「柳生地域学校規模適正化ニュース」第2号の記載内容に誤りがありました。正しくは次の通りです。

<裏面1行目>

(誤) 北野山町、邑地町の生徒

(正) 北野山町、丹生町の生徒

第4回学校規模適正化検討協議会の開催日時については、改めて後日お知らせをさせていただきます。

お問い合わせ先
奈良市教育委員会事務局教育政策課
TEL 34-5386